

令和8年度徳島大学海外留学支援制度 アスパイア奨学金 募集要項

1. 趣旨・目的

本学学生の海外留学を促進し、グローバル社会において活躍できる人材の育成を図るため、外国の協定校等へ留学する本学学生に対し経済的支援（アスパイア奨学金の支給）を行います。

※「アスパイア奨学金」のアスパイア（aspire）は、ラテン語のaspirare（大望を持つの意味）に由来し、「学生に積極的に海外に留学してもらいたい」との願望を込めて命名されました。

2. 応募資格・条件

次の全ての要件を満たすこと。なお、私費留学についても応募可能としますが、本学が提供するプログラムにより留学するものを優先します。

- (1) 学則に規定する留学願を提出し、学長の許可を得て*連続8日以上実施されるプログラムに参加する者。ただし、プログラムの実施期間には、渡航にかかる期間及びプログラムに組み込まれていない私的な旅行等の期間は含みません。

※渡航先の国・地域の外務省危険情報レベル又は感染症危険情報レベルが2以上である場合は、原則として許可されません。

- (2) GPA2.0以上（※GPAが申請書類提出締切日までに判明しない場合は、語学能力証明書により判定）で、人物等に優れている者

①GPA算出時期

第Ⅰ～第Ⅲ期：前年度分まで、第Ⅳ～第Ⅴ期：当該年度の前期分までの算出とする。

②GPA算出対象科目

履修した全科目となる。

- (3) 令和8年5月から令和9年4月の間に留学を開始する者

- (4) 留学の目的及び計画が明確で、留学による効果が期待される者

- (5) 派遣先大学所在国への留学に必要な査証（ビザ）を確実に取得し得る者

- (6) 原則、本学指定の海外旅行保険に加入する者

- (7) 授業に組み込まれたプログラムで留学する場合は、その授業科目の履修登録者であること。

- (注) 1. 本学及び他の機関（日本国政府、外国政府、民間団体等）から海外留学に関わる他の奨学金等（旅費等の援助を受ける場合も含む。ただし、貸与型奨学金を除く）を受給することになった者は、本奨学金の給付を受けることはできません。

なお、併給が後に判明した場合は、返金を頂く場合があります。

2. 本奨学金の受給は、単年度につき、短期1回、長期1回、短期及び長期各1回のいずれかとなります。

3. 奨学金支給の内容

- (1) 金額：

【8日以上1ヶ月未満】

1回あたり、アジア地域 最高4万円、その他の地域 最高6万円

【1ヶ月以上2ヶ月未満】

1回あたり、アジア地域 最高5万円、その他の地域 最高7万円

【2ヶ月以上1年以内】

1ヶ月あたり、アジア地域 最高4万円 その他の地域最高6万円

※アジア地域（台湾、バングラデシュ、ブータン、ブルネイ、カンボジア、中国、香港、インド、インドネシア、大韓民国、ラオス、マカオ、マレーシア、モンゴル、ミャンマー、ネパール、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スリランカ、タイ、ベトナム、アフガニスタン、東ティモール、モルディブ）

- (2) 予定人数：短期留学

【8日以上 1ヶ月未満】 130人程度

【1ヶ月以上2ヶ月未満】 20人程度

長期留学【2ヶ月以上1年以内】 10人程度

- (3) 支給の基準：・短期留学の場合、留学願による留学許可期間（プログラム期間。休学期間を含む。）の終了後、「8. 報告書等の提出」に定める報告書等を提出した場合に奨学

金を支給します。

- ・長期留学の場合、留学願による留学許可期間（プログラム期間。休学期間を含む。）又は支給期間を31日毎に区切り、それぞれ1ヶ月分の奨学金を支給します。留学期間終了後、「8. 報告書等の提出」に定める報告書等を提出しない場合は、支給済みの奨学金の返還を求めることがあります。

(4) 支給方法：奨学金は、留学期間終了後（短期留学の場合）又は留学期間中毎月（長期留学の場合）学生本人名義の口座（当該学生名義）に振り込まれます。

※予算の状況により、支給の内容に変更がある場合があります。

4. 提出書類

(1) 徳島大学海外留学支援制度 アスパイア奨学金申請書（別紙様式1）

(2) 徳島大学海外留学支援制度 アスパイア奨学金推薦書（別紙様式2）

※別紙様式2の推薦書は、2ヶ月以上の長期留学の場合のみ必要となります。

別紙様式1、2は、次のインターナショナルオフィスホームページからダウンロードできます。

https://www.isc.tokushima-u.ac.jp/documents_list/

(3) 語学能力証明書 ※GPAが申請書類提出締切日までに判明しない場合のみ

① TOEIC等のスコアの写し

【8日以上2ヶ月未満】

TOEIC400点以上（英検準2級以上、TOEFL ITP435点以上、TOEFL IBT40点以上 等）

【2ヶ月以上1年以内】

TOEIC500点以上（英検2級以上、TOEFL ITP470点以上、TOEFL IBT52点以上 等）

② 英語以外の言語については、留学先大学での学習に必要な言語能力に関するスコアの写し、または、留学計画に必要な語学証明書（様式任意）。

ただし、「ファースト・ステップ」プログラム参加者には上記の基準を適用しない。

なお、スコアの写しの添付が無い場合は、応募を受け付けません。

※「ファースト・ステップ」プログラム：マレーシアマラッカ技術大学 Study Abroad First-Step Program in Malaysia を予定している。

(4) プログラムの期間がわかる資料（プログラム概要（日程表）、受入許可書、受入許可のメール等）

5. 応募締切

期別	支給開始区分	申請書類提出締切日
第Ⅰ期	令和8年 5月～令和8年 7月支給開始者	令和8年 4月3日（金）17時
第Ⅱ期	令和8年 8月～令和8年 9月支給開始者	令和8年 7月6日（月）17時
第Ⅲ期	令和8年 10月～令和8年 11月支給開始者	令和8年 9月4日（金）17時
第Ⅳ期	令和8年 12月～令和9年 1月支給開始者	令和8年11月6日（金）17時
第Ⅴ期	令和9年 2月～令和9年 4月支給開始者	令和8年12月21日（月）17時

※留学許可期間の延長に伴う支給期間の延長申請についても、上記の区分及び締切日によるものとする。延長申請に係る期間は、延長前の支給期間と通算して最長1年までとし、「4. 提出書類」に定める書類により申請すること。

6. 提出先

常三島地区：国際課 国際企画係

TEL 088-656-9950

蔵本地区：国際課蔵本分室（蔵本会館2階）

TEL 088-633-9109

7. 選考方法及び決定通知

選考は、国際交流委員会において、提出書類、成績、面接等の結果を総合的に判定して行い、その審査結果に基づき、学長が決定します。選考結果は、次に掲げる期日を目処に申請者に採否及び支給額をお知らせします。

- (1) 第Ⅰ期 (令和 8 年 5 月～令和 8 年 7 月支給開始者) : 令和 8 年 4 月下旬
- (2) 第Ⅱ期 (令和 8 年 8 月～令和 8 年 9 月支給開始者) : 令和 8 年 7 月下旬
- (3) 第Ⅲ期 (令和 8 年 10 月～令和 8 年 11 月支給開始者) : 令和 8 年 9 月下旬
- (4) 第Ⅳ期 (令和 8 年 12 月～令和 9 年 1 月支給開始者) : 令和 8 年 11 月下旬
- (5) 第Ⅴ期 (令和 9 年 2 月～令和 9 年 4 月支給開始者) : 令和 9 年 1 月下旬

8. 報告書等の提出

留学が終了した者は、帰国後、原則2週間以内（年度末は国際課が指定する期限以内）に次の書類を常三島国際課又は国際課蔵本分室に提出してください。

- ・徳島大学海外留学支援制度 アスパイア奨学金留学終了報告書（別紙様式3）
- ・パスポートの顔写真及び入出国のわかる頁（日本及び留学先の国の両方）の写し（自動化ゲート等により出入国印が入手不可能な場合は、往復航空券（搭乗券）の写し）
- ・プログラムの参加を証明する書類（修了証書、参加証書、成績証明書等）

報告書の提出が遅れた場合は、奨学金の支払いが遅れることがあります。

※終了報告書は、上記4のインターナショナルオフィスホームページからダウンロードできます。

9. その他

- (1) 留学期間や本学の授業科目の履修等の問題について、所属の学務係（教務係）に留学前に必ず相談しておいてください。
- (2) 在籍確認のため、留学先から「10. 本件に関する問合わせ先」の国際企画係へメールにて学習状況等を報告してください。
- (3) 各留学プログラムにおいて実施される事前・事後指導は必ず出席してください。
- (4) 大学が開催する海外留学生の体験発表会には、必ず参加してください。
- (5) 長期留学生で一時帰国する場合は、国際課国際企画係に連絡してください。
- (6) 留学を中止した場合は、速やかに所属の学務係又は教務係に連絡すると共に「外国留学中止届出書（別紙様式4）」を国際課国際企画係に提出してください。
- (7) 留学期間を短縮した場合は、速やかに所属の学務係又は教務係に連絡すると共に「外国留学期間短縮届出書（別紙様式5）」を国際課国際企画係に提出してください。

10. 本件に関する問合わせ先

国際課 国際企画係（地域創生・国際交流会館 4階）

T E L : 0 8 8 - 6 5 6 - 9 9 5 0

E-mail : kokukikakuk@tokushima-u.ac.jp

徳島大学海外留学支援制度 アスパイア奨学金申請書

学 生 番 号		提 出 日	(和暦) 年 月 日	
ふりがな 氏 名				
英 字 氏 名 (パスポート表記)				
所 属 部 局	学部 研究科・教育部	学科 課程	専攻	学 年
連 絡 先	〒 住所 Tel : E-mail :			
留 学 先 大 学 等		国 名		
留 学 プ ロ グ ラ ム 種 別 裏面を参考に、あてはまるものに○をつけてください。	① インターナショナル オフィス主催 ② 所属学部等主催 ③ 交換留学 ④ その他	プログラム名		
留 学 期 間 (渡航期間及び私的旅行期間は含まない)	年 月 日～ 年 月 日 (日数: 日) (内、支給期間 ※留学期間と支給期間が異なる場合のみ記入) 年 月 日～ 年 月 日 (日数: 日)			
語 学 能 力 (GPAが申込締切日までに判明しない場合のみ記入)	テスト名称 () 得点・結果 () 年 月 日 時点		要スコアの写し	
奨 学 金	<ul style="list-style-type: none"> 他の奨学金の受給予定の有無 (貸与型の奨学金は除く) 受給予定: 有・無 (申請中: 有・無) 有の場合、奨学金の名称及び月額 名称: 月額: 円 			
1. 留学の目的 ※300字程度で 具体的に記入してください。				

<p>2. 留学中の学習・ 研究計画</p> <p>※300字程度で 具体的に記入してく ださい。</p>	
---	--

※ ご記入いただいた情報は、本事業のために利用され、その他の目的には利用されません。

留学プログラム種別

- ① インターナショナルオフィス主催プログラム（予定）
 - 夏期：アメリカ（南イリノイ大学）、台湾（南台科技大学）、韓国（釜慶大学）、マレーシア（マレーシアマラッカ技術大学）、カナダ（ブリティッシュコロンビア大学）
 - 春期：ニュージーランド（オークランド大学）、アメリカ（南イリノイ大学）、カナダ（トリニティウェスタン大学）、フィリピン（セントポール大学フィリピン）
- ② 所属学部等主催プログラム
 - ・総合科学部、医学部、歯学部、薬学部、理工学部、生物資源産業学部等の各部局において主催、実施するプログラム
 - ・①以外の、本学の学術交流協定校で実施されるプログラム
- ③ 交換留学
 - 本学の学術交流協定校で授業科目を履修したり、研究指導を受けたりする1年以内の派遣留学
- ④ その他
 - その他の本学以外の機関により提供される留学プログラムや、自己手配の留学

徳島大学海外留学支援制度 アスパイア奨学金推薦書

学部等名

指導教員等

職・氏名

印

奨学生候補者 氏 名	
所 属	学部・研究科・教育部 学科・課程・専攻 学生番号 年次 (年度入学)
派遣先大学等	
派 遣 期 間	年 月 日 ~ 年 月 日 (か月)
推 薦 理 由	

※2ヶ月以上の長期留学の場合のみ提出してください。

* ご記入いただいた情報は、本事業のために利用され、その他の目的には利用されません。

(別紙様式3)

(パスポートの顔写真及び入出国の分かる頁(日本及び留学先の国の両方)の写し(出入国印が入手不可能な場合は、往復航空券(搭乗券)の写し)を添付すること)

徳島大学海外留学支援制度 アスパイア奨学金留学終了報告書

(和暦) 年 月 日

徳島大学長 殿

所 属 _____ 学部・研究科・教育部
年 次 第 _____ 年次
学生番号 _____
学生氏名 _____

このたび、下記のとおり留学を終了しましたので、報告します。

記

留 学 先 _____ (国名: _____)

留学期間 _____ 年 月 日～ _____ 年 月 日

学習・研究の内容及び成果等 (※300字程度で記入してください)

外国留学中止届出書

(和暦) 年 月 日

徳島大学長 殿

所 属 _____ 学部・研究科・教育部
年 次 第 _____ 年次
学生番号 _____
学生氏名 _____

外国留学を中止するので、下記のとおり届け出ます。

記

1 許可留学先:

2 許可留学期間:

3 留学中止事由:

外国留学期間短縮届出書

(和暦) 年 月 日

徳島大学長 殿

所 属 _____ 学部・研究科・教育部
年 次 第 _____ 年次
学生番号 _____
学生氏名 _____

下記のとおり、留学期間の短縮を届け出ます。

記

- 1 許可留学先：

- 2 許可留学期間：

- 3 変更後留学期間：

- 4 変更事由：

※留学期間を延長する場合は、改めて延長する期間の外国留学願を提出してください。